

まだまだ寒い、
黒保根の春。



桜のつぼみは
膨らむが、

地域おこし協力隊 活動報告

News Letter

Vol.27 SPRING
2022.3月

飯塚隊員 活動報告

黒保根に移住して3度目の冬ですが、こんなに雪が降るのは初めてで驚いています。皆さまは、いかがお過ごしでしょうか。

標高が1,000メートルを超える利平茶屋キャンプ場はさらに雪深く、多い所では膝上まで埋まってしまいます。そんな中、三崖の滝まで撮影に行ってきました！（上の写真はドローンで撮影している様子です）

下の写真は交流促進センターのWi-Fiを使って動画編集作業を行っている様子です。町内にある市有施設をPRするためのプロモーションビデオ作成を任されたので、黒保根の魅力を最大限アピールできるよう頑張ります！



地域おこし協力隊とは：都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、地域協力活動や起業・定住に向けた活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。（総務省HPより）

発行/桐生市地域おこし協力隊
担当 岩崎・飯塚・小島・河野



岩崎隊員 活動報告

大学生のインターンシップ（就業体験）のコーディネートが始まりました！全国の都市部の大学生が春休みを利用して、桐生市の企業に約1ヶ月間参画して仕事をします。今回は北海道や東京、広島、福岡など12名の学生が桐生市の4つの企業に参画します。

黒保根では水沼駅温泉センターに3名の学生が住み込みで働いています。見かけた際には是非声をかけてあげてください！

私は学生と企業をつなぐコーディネーターとしてサポートします。学生という若者の目線を活かして、地域の企業を盛り上げてくれる若い力に期待です！！



小島隊員 活動報告

2月中は、今まで訪問したお宅をリストにまとめる作業を中心に行いました。

これまで様々な方にお会いして、沢山の方に支えられていたんだな、と再認識しました。

また、ラジオ配信やPVの作成を通して黒保根を知ってもらうための活動もしました。（写真は交流促進センタープロモーションビデオのドローン撮影カットです）

今後は、退任後の生活を考慮して、高齢者の見守りから、養蜂にシフトして活動していきます。

よろしくお願いいたします。



河野隊員 活動報告

まだまだ寒いですが、毎日奮闘しています！

先月は、ドライフルーツを木の实販売の商品として使えるか！ということだったのですが、なんと、上手に完成しました！（先月は、黒保根産果実でドライフルーツは作れるか？！と、商品試作中の様子をご報告しましたが、なんと、上手に完成しました！）

実験的に木の实販売で、ドライフルーツも販売してみようと思っています！

そして、5月7日の桐生駅でのイベントで、ワークショップと付随して、くろほの実のガチャガチャを設置する予定です！ご期待ください。

